

平成19年 3月30日発行



社会福祉法人 騎西町社会福祉協議会
騎西町大字根古屋633-2 (老人福祉センター内)
TEL 0480 (73) 2341 FAX 0480 (73) 3516

介護サービスセンター
TEL・FAX0480 (73) 6621 (居宅介護支援事業所)
TEL 0480 (70) 2816 (訪問介護事業所)

Eメール kisai-1@mb.jnc.ne.jp
ホームページ <http://www.cnet-sb.ne.jp/kisai-1/>

社会福祉協議会は、通称「社協」と呼ばれており、地域の人々が暮らしやすい「福祉のまちづくり」を目指して福祉活動を展開しています。

老人センターで防災訓練を行いました。



騎西分署による講評の様子

主な内容

- 共学支援事業について
- ファミリー・サポート・センターが始まります

(1) 社協だより「ふれあい」は、共同募金の配分をうけて発行されています。

共学支援事業

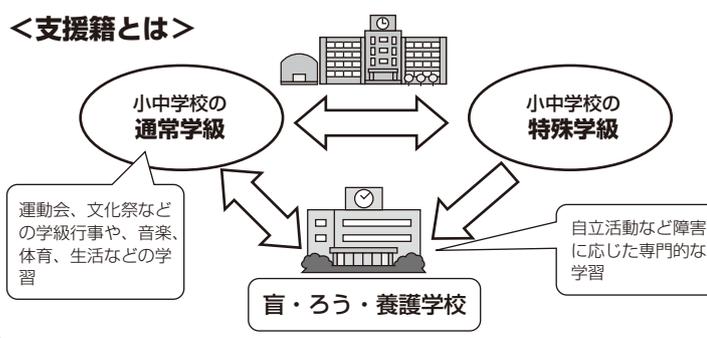
「すべての子どもが共に地域で学ぶための支援プログラム事業」 ～支援籍を支えるボランティア講座～

支援籍というのは、養護学校に通っている子どもたちが、居住地の小中学校にも籍をおき、希望する学習時間に地元の学校で学べることです。そのことにより、地域の中で友達もでき、ともに育つことができます。また、小中学校の特別支援学級に在籍する子どもたちが、養護学校にも籍をおき、その子の障がいに応じた特別な学習を受けることができます。



障がいのある子ども、障がいのない子どもが共に学校で学ぶということは、子どもたちがお互いの存在を認め合い、お互いに助け合うという考え方が自然と生まれる機会の手助けになります。

<支援籍とは>



18年度「支援籍を支えるボランティア講座」の紹介

社会福祉協議会では、全4回の講座を開催し延べ1069名の参加をいただきました。

- 第1回 学習会「障がいのある子ども、障がいのない子ども」
- 第2回 養護学校夏祭りに参加
- 第3回 北埼玉ポニーカーニバルに参加
- 第4回 養護学校全校集会の見学・学習会「子どもへのかかわりかた」



全4回の講座の後、養護学校主催で「支援籍を支えるボランティア養成スキルアップ講座」を全3回で開催していただきました。

第1回 基礎講座Ⅰ「心のバリアフリーを育む教育の推進について」

第2回 教育支援体験講座（2日間）

第3回 基礎講座Ⅱ「支援籍ボランティアの活動を通じて」



参加者からの感想

- ・講義の話だけでは分からないことが体験できて「知る・聞く」ことは大切だと思いました。
- ・世の中、すべての人が障がいのある子を理解して賞えると嬉しいなあと思いました。
- ・もっと長い時間かかわっていたかった。コミュニケーションをとる難しさをあらためて感じ、障がいのある子どもを支えるには時間がかかることなんだと思いました。

○社会福祉協議会では、平成17年度から県社協の委託で共学支援事業を実施しています。養護学校の子どもたちは、地元から離れた学校に通っている子が多いので、放課後や休日、近所に遊ぶ友達がなくて寂しい思いをしているそうです。障がいのある子も障がいのない子も、みんな同じ地域の子どもです。子どもたちが、地域の中で自立して生活していくためには、地域の方々による支援が必要です。ご協力よろしくお願ひします。

～下記のようなボランティアさんを募集します～

- ①障がいのある子どもと一緒に遊んでいただける方
- ②地元の小中学校で養護学校の子どもが授業を受ける時に、子どもの側で介助していただける方
- ③養護学校で先生の補助的な活動をしていただける方
- ④子どもが好きな方

19年度の講座につきましては後日お知らせいたします。みなさまの参加をお待ちしています。

みんなでフラダンス

去る平成18年12月14日、老人福祉センターの広間にて、毎月行っている会食サービスを実施しました。今回はクリスマスが近いので、町内で活動されているフラダンスサークルの方の協力をいただき、食事の後に皆さんでフラダンスを観賞しました。

華やかな衣装と、ゆったりとした音楽で、ちょっと早いクリスマスを楽しく過ごすことができました。



きさいファミリー・サポート・センターが始まります!

平成19年6月より、地域全体で子育てを支援していくことを目的に「きさいファミリー・サポート・センター」事業を始めます。

この事業は、子育てをしている家庭で、仕事などの関係で子どもを預かってほしい方と、そのお手伝いをしたい方に会員登録をしていただき、その会員の方の援助を行うものです。

詳しくは、騎西町社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎73-2341

例えば

- ・学校や幼稚園などへの送迎をしてほしい
- ・学校が夏休みの間、子どもを預かってほしい



- ・買い物や美容院に行きたい
- ・病院に行きたい
- ・講演会を聞きに行きたい